

住友ゴム工業(株)加古川工場

環境保全対策実施報告書

令和元年度(平成31年4月～令和2年3月)に実施しました環境保全対策及び令和2年度(令和2年4月～令和3年3月)の環境保全活動計画は次の通りです。

1. 環境保全対策実施状況(令和元年度)

(1) 大気汚染に係る対策

推進の内容	実施の成果
①ガスボイラーの最適運転により大気汚染防止に取り組む ア:ボイラーの定期整備 イ:排ガスの定期測定 ウ:オンライン24時間監視システム エ:メンテナンス契約(メーカー点検・整備等)	・ボイラーメーカーとの24時間監視システムによる運転管理と定期的なメーカー定期整備によりボイラーの適正な運転が出来ました。
②省エネ改善活動の推進 ア:省エネ委員会の活動 イ:蒸気,エア,熱の漏れ箇所調査、修理 ウ:生産性向上活動 エ:ボイラーの更なる効率運転化 IoT技術を使用、生産設備の稼働状況に合わせた運転圧力の設定変更(2%向上) オ:工場内照明のLED化推進 カ:空調機更新 令和元年度:計画6台	・工場全体で継続して省エネ活動を行うことで、エネルギー使用量においては対前年約1.7%の削減を図りました。 令和2年度も生産性向上、設備の効率運転化等の改善活動を継続し、エネルギー使用量においては現状で対前年約0.2%削減出来ています。 エ:加硫缶の昇温確認によるボイラーの圧力設定変更 オ:蛍光灯⇒LED照明(209灯) カ:代替フロン使用の省エネ機種へ6台更新

(2) 騒音・振動に係る対策

推進の内容	実施の成果
①保安員による工場周辺パトロールの継続	・工場敷地境界における騒音は、規制値内にあります。 (騒音測定地点は、添付資料参照下さい)

推進の内容	実施の成果
<p>★ ②騒音削減対策</p> <p>ア：冷却塔排気ダクト外角度変更 冷却塔排気口を約 60 度前方（住宅反対側）に傾けて延長することにより、排気音が住宅側に伝わり難いように改善を図りました。</p> <p>イ：コンプレッサ室給気口防音壁設置 コンプレッサ室の吸気口前に防音壁を設置して室内の騒音が室外において拡散されにくくなるようにしました。</p> <p>ウ：排水ポンプ防音カバー更新 劣化により破損が見られた防音カバーの更新を行い、ポンプ稼動時の騒音低減を図りました。</p> <p>エ：排熱回収タンク排気バント位置変更 タンク上部で開放していた蒸気排気口をタンク上部から下部まで下げる事により騒音拡散の減少を図りました。</p>	<p>ア：冷却塔排気ダクト外角度変更施工状況</p>  <p style="text-align: right;">住宅側</p> <p>イ：コンプレッサ室給気口防音壁設置施工状況</p>  <p>ウ：排水ポンプ防音カバー更新施工状況</p>  <p>エ：排熱回収タンク排気バント位置変更施工状況</p>  <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">改善前</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">改善後</div> </div>

(3) 悪臭に係る対策

推進の内容	実施の成果
①定期測定時にパトロールを実施し、日常の管理を強化。又、発生源対策として、溶剤系材料の使用量削減に取り組む。	・工場敷地境界における悪臭等は、規制値内にあります。

(4) 産業廃棄物に係る対策

推進の内容	実施の成果
①廃棄物の分別およびリサイクルの推進	・廃棄物の徹底した分別と製品の仕損を削減し、ゼロエミッションを継続しています。
②化学物質 (PCB) 対策	・低濃度 PCB 処理は対応済み 高濃度 PCB の適切保管、JESCO 処理申請済。

(5) 緑化に係る対策

推進の内容	実施の成果
①工場敷地内の緑地の維持管理 ②絶滅危惧種の育成保護	・絶滅危惧種のツジバカマの育成保護を継続しました。 加古川河川敷への移植活動を行い、緑化環境の維持向上が図れました。また周辺企業へもツジバカマの育成を依頼し活動を拡大しました。 

(6) 地域連絡会

推進の内容	実施の成果
①地域との交流	・令和元年6月3日～7日「トライやるウィーク」で、陵南中学校から4名受入れ。職場体験し自社製品と触れ合ってもらいました。 ・令和元年11月11日～16日にインターンシップで工業高校から2名を受入れ。学校では体験出来ない内容で実習を行いました。また、他1校のインターンシップを令和2年3月に予定していましたが新型コロナウイルスの影響で中止となりました。 ・令和元年6月14日 工業団地清掃参加。 ・令和元年9月13日 工業団地ボート大会参加。

(7)その他

推進の内容	実施の成果
①IS014001 の維持	・ 10 月更新審査完了、今後も継続的に環境改善に取り組んで参ります。
②内部監査	・ 内部監査員スキルアップ研修実施。

2. 協定値と実績値の比較

(1) 大気関係

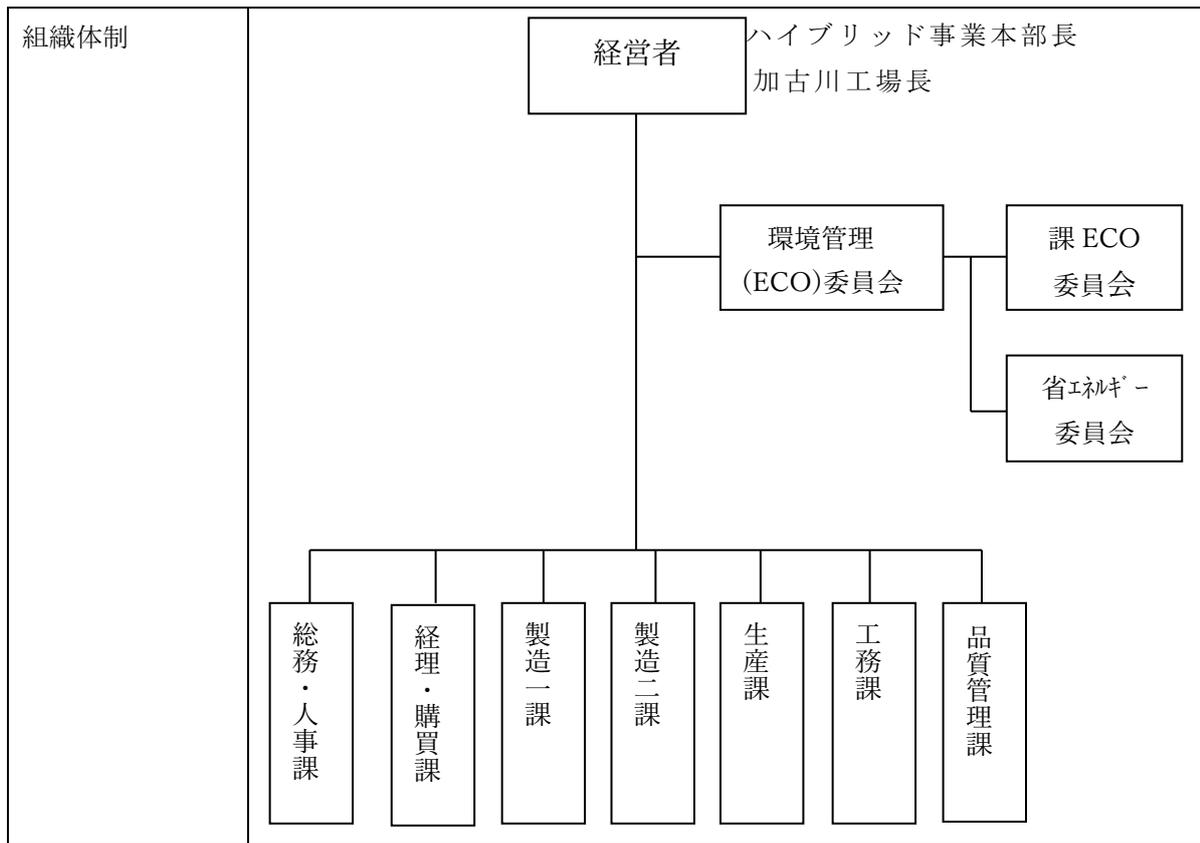
(実績値：最大値または年間総排出量)

項	目	協定値	実績値
窒素酸化物総排出量	(Nm ³ /時)	0.7	0.3
	(t/年)	8.6	2.7

3. 環境保全活動

(1) 令和2年度基本方針

項目	内容
基本方針	<p>「環境に優しい企業活動で、地球の未来を守ります」</p> <p>近年、環境問題は従来の地域社会的な問題から、地球規模という空間的な広がり、将来の世代にもわたる時間的な広がりを持つ問題となってきました。地球環境の保全は国際社会が共同で取り組むべき人類の課題であり、持続可能で環境負荷の少ない経済社会を構築していくことが重要であるとの認識のもとに住友ゴム工業株式会社ハイブリッド事業本部加古川工場は、社会に信頼される企業の基本的な責務として、全ての事業活動と企業市民としての生活を通して、総合的、創造的に地球環境の保全に取り組みます。</p> <p>～住友ゴム工業(株)ハイブリッド事業本部環境方針抜粋～</p>



(2) 令和2年度環境保全活動計画

環境保全活動	目標	目標達成の為の計画、方策
化学物質対策	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質の維持管理による使用量削減 	<ol style="list-style-type: none"> ①化学物質の維持管理強化による使用量削減を行います。 ②取り外した PCB 機器の適正保管を行い、化学物質の漏洩防止を実施。令和2年4月搬出済み。
エネルギー対策 (地球温暖化防止対策)	<ul style="list-style-type: none"> 法令及び協定の順守 エネルギー原単位対前年3%削減 	<ol style="list-style-type: none"> ①工程の生産性を向上させることにより、電力・蒸気原単位の改善を実施します。 ②ボイラーアキュムレーターに自動切換弁を追加します。設備稼動状況に合わせて、切替弁を動作させボイラーへの負荷を一定化し効率運転を図ることを計画します。 ③保温強化及びバルブ・トラップ・配管等の漏れ点検を強化し、迅速に修理を行います。 ④老朽化した空調機を高効率空調機に更新し、消費電力を削減します。 ⑤コンプレッサー台数制御及び運転圧力にIoTを活用します。設備稼動状況に応じて、運転圧力の自動変更を行い消費電力の削減を行います。

廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> ・法令の順守 ・廃棄物発生率 (有価除く) 対前年 3%削減 	①製品の仕損を削減して廃棄物発生量の削減に努め、引続きゼロミッションを継続します。
騒音防止対策	<ul style="list-style-type: none"> ・法令及び協定の順守 	①騒音発生源対策及び保安員による工場周辺パトロールを継続します。
緑化対策	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地の維持管理 	<p>森林植樹活動の継続。</p> <p>①生物多様性保全活動として絶滅危惧種ゾバカ他の育成保護活動を実施します。</p>
悪臭対策	<ul style="list-style-type: none"> ・法令及び協定の順守 	①定期測定時にパトロールを実施し、日常管理強化に努めます。 また、発生源対策として、溶剤の使用量削減と水系化の転換を進めます。
土壌汚染対策	<ul style="list-style-type: none"> ・法令及び協定の順守 	①浄化处理を継続します。又、当該区域の定期測定を行い、モニタリングを継続します。
環境マネジメントシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステムの運用と推進 	①ISO14001 環境マネジメントシステムの運用により、環境面での継続的改善を図ります。
地域社会への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会との相互理解強化と環境保全活動への参画 	<p>①例年通り「トライやるウィーク」他による中高校生の受入れ実施。</p> <p>②事業所周辺の清掃活動。</p>
周辺環境に影響を与えるおそれのある事故等発生時の地元への広報等	<ul style="list-style-type: none"> ・事故等の事態に係る情報を広く市民に周知する。 	①関係官庁へ迅速な報告を実施するとともに、加古川市のホームページ、防災メール、ツイッター等を通じ広く情報発信を行います。

添付資料： 工場配置図及び騒音測定場所

